新宿区立新宿養護学校

ひまわり

令和8年度11 月号

災害発生！　どこへ逃げる？　どう備える？　～改めて「在宅避難」を考える　～

校長　渡部　早苗

朝晩の冷え込みが厳しくなり、冬の訪れを感じる季節となりました。空気が乾燥する時期ですので、加湿や換気を心がけ、油断しないで冬を乗り切りたいと思います。

さて、「ひまわり 9 月号」でも防災を取り上げましたが、その後の地域防災訓練や校内での二次避難訓練を振り返り、今号でも改めて防災とその対策をテーマにいたしました。



【 公園が人でいっぱいに！　「在宅避難」という選択 】

10月18日（日） 本校近隣の西新宿小学校で行われた地域避難所防災訓練に参加しました。その際、西新宿四丁目町会の方から、2011年　東日本大震災発生時の新宿中央公園の避難の様子をうかがいました。 当時、周囲の高層ビルから一斉に避難した人々で中央公園は大変な混雑となったことから、「本校の子供たちの避難場所としては、適していないのではないか」との御意見をいただきました。大規模災害時、広域避難場所は多くの人で溢れ、感染症やプライバシー確保の課題が生じます。そこで近年推奨されているのが、建物に倒壊・火災・浸水の危険がない場合、住み慣れた場所（学校を含む）で生活を続ける「在宅避難」という方法です。安全な在宅・校内避難のための 3 つのポイントをまとめました。

1　空間の安全確保（大前提です）➡　家具等の固定やガラス飛散防止フィルムの貼付など、揺れによる被害を抑える対策が必要となります。学校も日頃から校内の安全点検を丁寧に行っていきます。

2　最低3日分の備蓄と電源➡ 家庭内では少なくとも3日分の備蓄が目安と言われています。本校には現在2日分の備蓄があり、不足分は新宿区の統括で他拠点から配備されます。また、停電時には、ポータブル電源があると心強いです。本校では、5台配備しています。

3 一人ひとりに合わせた個別備蓄➡ 常備薬や医療的ケア用品、おむつ、感覚過敏を和らげるグッズなど、お子さんの特性や体調に欠かせないものについて、ぜひ御家庭と学校で情報を共有させてください。

【 片道 20 分の道のり… 「二次避難」の難しさ 】

11月6日（金）の避難訓練では、新宿警察署の協力のもと、全校で新宿中央公園まで片道 20 分の二次避難を行いました。今回は火災からの避難を想定した訓練ではありましたが、「もしこれが、実際の地震による災害発生後だったら？」という想像してみました。本校の周囲は狭い道や坂道が多く、地震後はブロック塀の倒壊や落下物などの危険が潜んでいます。外へ移動するリスクを考えると、「まずは安全な校内にとどまり避難する」という選択を優先することになると思われます。

災害はいつ起こるか分かりません。子供たちの安心・安全を守るため、御家庭と学校で日常的に防災の心構えを整えてまいりましょう。

＜お知らせ＞　12月8日（火）「インクルーシブ災害食講座」

校内にて PTA 主催の防災に関わる講座が開催されるとのことです。防災について、食の視点から考える貴重な機会となると思います。 どうぞ御参加ください。

「小5宿泊体験学習」







待ちに待った宿泊体験学習。10 月 29 日から 30 日の一泊二日で行ってきました。

1 日目は、チームラボプラネッツやららぽーと豊洲に行きました。チームラボでは、自分で塗った飛行機を機械に通して壁に映し出すなど、光が生み出す幻想的な空間を楽しみました。ららぽーと豊洲では、お昼ご飯を購入することに挑戦しました。店員さんに購入するものを伝えたり、お金を投入したり、受け取ったりと、上手に買い物することができました。

宿泊先の戸山サンライズでは、大きいお風呂に入ったり、先生たちと川の字で寝たりと、普段とは違う環境の中で、ゆったりと過ごしました。

2日目は新宿区障害者福祉センターに行き、パン作りの見学をした後、実際にパンを購入しました。好きなパンを選び、トレーに入れて、購入することができました。

普段の学校生活とは違う環境で、ひと味違う経験がたくさんできた二日間。楽しい思い出を作ることができました。

「西新宿小交流」

10 月 23 日に、本校小学部の児童と西新宿小学校 4 年生で学校間交流を行いました。6 月に引き続き、今年度 2 回目となる交流です。今回は、西新宿小学校の皆さんがレクリエーションを企画してくれました。折り紙などのプレゼントをいただいたり、一緒にゲームを楽しんだりして、にぎやかな時間を過ごしました。初めは少し緊張した様子も見られましたが、活動の中でだんだんと笑顔が増えました。レクリエーションの後は、班に分かれてボッチャを行いました。声を掛け合いながらプレーし、ボールの行方を見守りながら盛り上がりました。



最後は、手話を交えて「ちいさなせかい」を歌いました。交流を重ねる中で子供たち同士の距離も縮まり、お別れの際には本校の児童から「バイバイ」「またね」「また遊びたいよ」といった声が聞かれました。別れを惜しみながら手を振る姿が見られ、心温まる交流となりました。

「小学部4年生校外学習」







小学部4年生は、校外学習で科学技術館へ行きました。館内ではグループに分かれて行動し、様々な展示の見学や体験をしました。興味をもった展示をじっくり見たり、友達と気付いたことを伝え合ったりしながら、それぞれグループで楽しむ姿がたくさん見られました。広い館内を巡り、友達と一緒に楽しい時間を過ごすことができました。館内をたっぷりと楽しんだ後は、お待ちかねの昼食です。お腹を空かせた子どもたちは、お弁当を美味しそうにもりもりと食べていました。友達と一緒に食べる時間も笑顔がたくさん見られました。その後のお土産の購入では、みんなお揃いの物を買いました。目的の品物がどこにあるのかを探し、見付けた後は店員さんとのやりとりしながら会計にも挑戦しました。

友達と一緒に様々な経験をすることができ、充実した校外学習となりました。